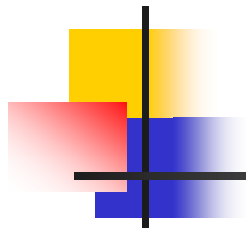
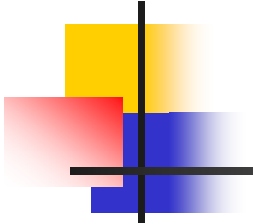


第二期都市再生整備計画について





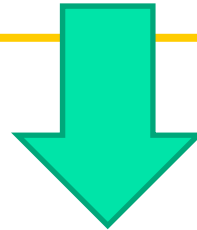
■第二期都市再生整備計画について



都市再生整備計画によるまちづくり

国・県・市・その他の団体などが、さまざまな事業を連携し、**まちづくりや中心市街地内の回遊性向上を図るため**、平成17年からまちづくりの実施計画として都市再生整備計画を策定した。

計画における将来像としては、上位計画である長期総合計画において、中心市街地におけるまちづくり方針を①歴史と文化を生かしたまちづくり、②港を生かしたまちづくり、③地域資源を生かした産業育成のまちづくりとして位置づけている事を踏まえ、**「海園都市・塩竈 ～海と歴史のまち、美味しい食と文化のまち、海辺と暮らすまち」**とした。



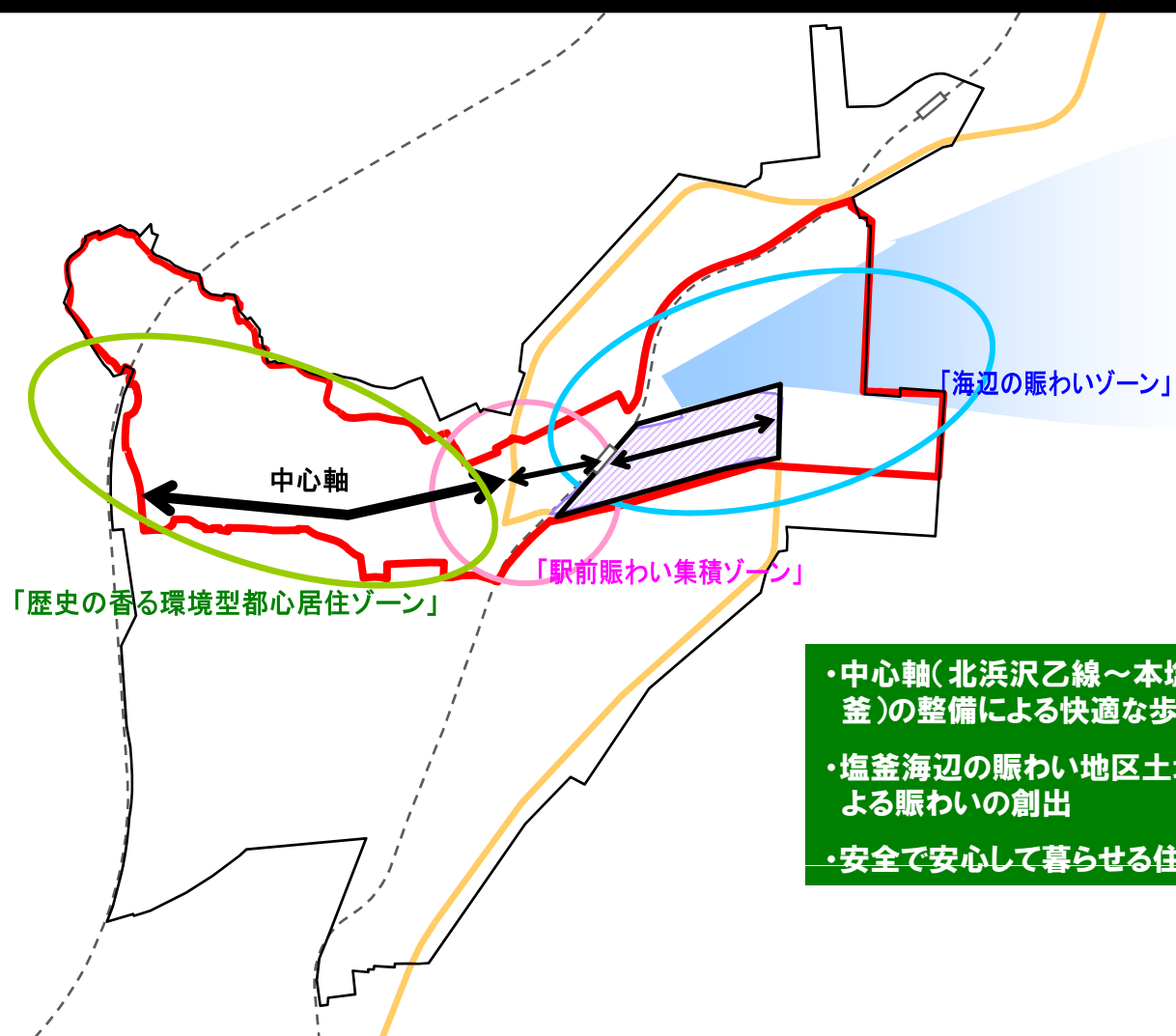
まちづくりの将来像：海園都市・塩竈

①海と歴史のまち、②美味しい食と文化のまち、③海辺と暮らすまち

これまでの取り組み【第一期:H17~H21】

第一期目標

「歴史の香る環境型都心居住ゾーン」「駅前賑わい集積ゾーン」「海辺の賑わいゾーン」。
3ゾーンを結ぶ中心軸の魅力向上と市街地回遊性の強化と居住促進

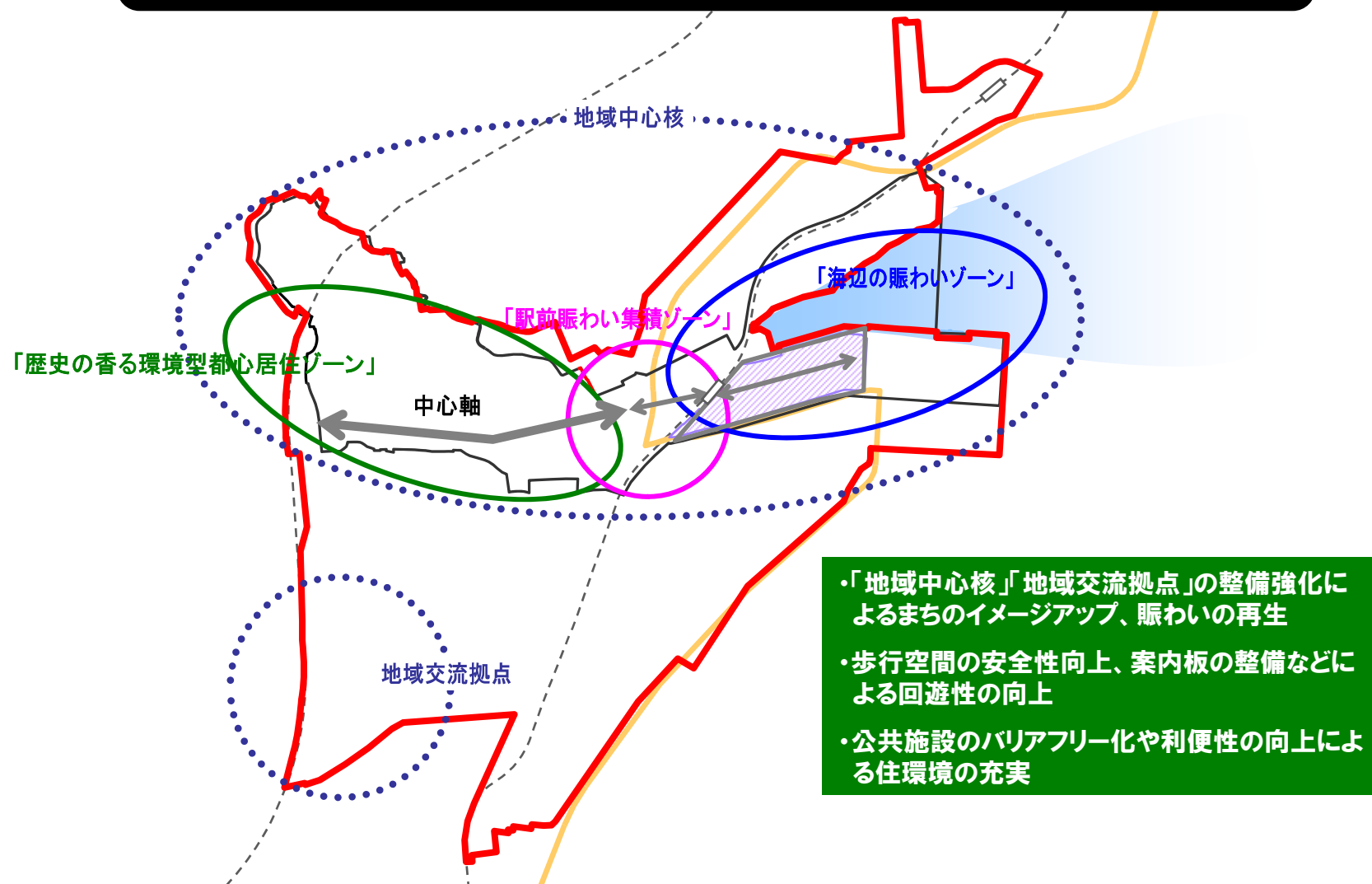


- ・中心軸(北浜沢乙線~本塩釜駅~マリングート塩釜)の整備による快適な歩行空間の整備
- ・塩釜海辺の賑わい地区土地区画整理事業による賑わいの創出
- ・安全で安心して暮らせる住環境の整備

第二期計画の取り組み【第二期:H22~H26】

第二期目標

3ゾーンの拠点形成による魅力向上と地域交流拠点の形成、およびゾーン縁辺部の暮らしやすい住環境の形成



第二期の整備方針、指標について

整備方針	指標
① 拠点機能の強化によるまちのイメージアップ (本塩釜駅周辺の3ゾーンを『地域中心核』、塩釜駅周辺を新たに『地域交流拠点』と位置づけ、拠点の魅力向上によるまち全体のイメージアップにつなげる)	② 駅周辺の満足度 (塩釜駅の機能や利便性について、住民アンケートを実施することで、『地域交流拠点』の整備効果を検証する) ③ 観光バス入場台数 (鹽竈神社とマリングート塩釜の観光バスの入場台数を測定し、『地域中心核』内の魅力が向上したかを検証する)
② 回遊性やネットワークの強化 (3ゾーンにおける観光資源を活かし、『地域中心核』内の回遊性を強化する。また、『地域中心核』と『地域交流拠点』の連携を図ることで、回遊ルートのネットワークを強化する)	① 歩行者交通量 (第一期と同地点の歩行者交通量を測定し、回遊性がどのように変化したかを検証する) ③ 観光バス入場台数 (鹽竈神社とマリングート塩釜の観光バスの入場台数を測定し、道路整備が観光資源を活かした回遊性強化につながったかを検証する)
③ 安全で安心して暮らせる住環境の形成 (駅から公共施設までの歩行環境の整備、防災機能向上により安全で安心して暮らせる住環境を形成する)	④ まちなかの歩行環境の満足度 (住民アンケートを行い、地区内の歩行環境が整備により改善されたかどうかを検証する)

第二期の指標の設定について

歩行者交通量は、第一期からの回遊性向上の経年変化を見るのにも有効な指標である。

駅周辺の満足度は、【地域交流拠点】の整備効果を見る上で有効な指標である。

観光バスの入場台数は、バスルートの整備により鹽竈神社などの観光資源の魅力向上と回遊性向上について計測する上で有効な指標である。

まちなかの歩行環境の満足度は、駅から公共施設までの歩行環境の改善について、アンケートを行い整備効果を図る上で有効な指標である。

指 標	定 義	従前値 (H21)	目標値 (H26)	備 考
歩行者交通量	地区内における歩行者交通量調査 (4箇所)	7,783人	7,940人	実地計測
駅周辺の満足度	駅周辺の満足度調査	36.1%	50.0%	アンケート調査
観光バス入場台数	鹽竈神社およびマリンゲート塩釜への観光バス入場台数調査	86台	94台	実地計測
まちなかの歩行環境の満足度	まちなかの歩行環境の満足度調査	29.9%	46.0%	アンケート調査

第二期計画(H22～H26) 整備方針概要図

